



福井市豊小学校

豊小通信

くすのき

2026年7月号

2026年7月17日(金)発行

目指す児童像 ・考える子・助け合う子・たくましい子

本校 HP

への QR

コード



TEL:36-3802 FAX:36-3803 HP:<http://www.fukui-city.ed.jp/minor-e>

4年総合的な学習 福祉体験学習での取組 いちごデイセンターみのり訪問

4年生は、総合的な学習の時間に、年間を通して「福祉」について学習を進めています。6月には、福井市・豊地区社会福祉協議会や点訳むつみ会などの地域・関係機関と連携し、高齢者や障がいのある方々について学びました。7月3日(金)6日(月)に、クラスごとに地区内の「いちごデイセンターみのり」を訪問しました。明倫地域包括支援センターの方から認知症についてのお話を伺い、利用者の方々との交流を行いました。子どもたちは担当ごとに分かれ、すごろくやカルタ、折り紙などを一緒に楽しんだり、けん玉やマジックを披露したりしました。交流を通して、子どもたちにも利用者の方々にも多くの笑顔が見られ、心温まる充実した時間となりました。ご協力いただきました施設の皆様をはじめ、関係団体の皆様にも、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



認知症サポーター養成講座



施設利用の方とカルタで楽しいひととき



折り紙で作品作り

7月15日(水) 5・6年 着衣泳講習会 水の事故から命を守るために

5・6年の水泳学習の最後は、福井南消防署の方に水の事故から命を守るための方法を教えていただきました。海や川で溺れたときに命を守るポイントは「ういてまて」です。「息を吸った状態の時、人体の2%が水面に出る」「背浮きをして、口と鼻を2%にすれば呼吸が確保される」「ペットボトルやカバンなど、背浮きに役立つものを使って、救助を待つことが大事である」ということを学習しました。はじめにペットボトルなしで背浮きの練習をし、次に、ペットボトルを使って練習をしました。子どもたちは、ペットボトルがあれば長く浮いて待つことができることを体感していました。



福井南消防署の方からのお話



口と鼻を水面に出して背浮き



ペットボトルをおなかに当てて浮く

明日から夏休み！ 長い休みを健康で安全に 何かあれば学校までご連絡を

明日より子ども達が待ちに待った夏季休業に入ります。実質 7 月 18 日(土)から 8 月 26 日(水)までの 40 日間の長い休みとなります。夏季休業中、教職員は土日を除き午前 8 時から午後 4 時 30 分の定時での勤務となります。ただし、8 月 12 日(水)から 14 日(金)は福井市一斉学校閉庁日となります。お子さまの交通事故、もしくは病気による入院など緊急時は、平日 8 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0 に直接お電話にて報告・連絡をお願いします。

